

CONTENTS

CNCP 通信

VOL.140/2025.12.5

■今月の土木■



上：荒川横堤（美谷本第2横堤）の連続堤防上からの眺め

右：横堤上に設置されている土木学会選奨土木遺産の銘板

■荒川横堤

上の写真は、荒川中流域の左岸側の連続堤防から、直角に、流れに向かって突き出した「横堤」で、荒川の特徴的な堤防だそうです。現在は、その役目を終え、彩湖や河川敷のグリーンパークに降りる道路の1つに使われています。全国の河川にある一般的な構造ではないので、「ここが横堤だ」と言わなければ、？？と思しながら素通りしてしまう土堤です。「荒川横堤」は、2008年に土木学会の選奨土木遺産に認定され、現存する25箇所の内、ここ「美谷本第2横堤」に、写真的銘板が設置されています。「横堤」の機能などは、後述します。（田中努）

▼身近な土木に続く

▼シリーズ：適疎な地域づくり

- ・シャッター街から“めぶく。”まちへ：岩佐宏一
・「適疎な地域づくり」の事例検索システム～CNCP ホームページの新機能～

：適疎な地域づくり研究会

▼子ども土木世界（ぬりえ）

- ・三重 伊勢大橋：土木と市民を繋ぐフォーラム

▼身近な土木

・荒川横堤：田中努

▼事務局通信



CNCP 通信